



東京消防庁災害時支援ボランティア

ボランティア通信【第157号】



災害時支援ボランティア自主訓練を実施

府 中 消 防 ボ ラ ン テ ィ ア



令和7年8月30日（土）府中消防署において「災害時支援ボランティア自主訓練」を実施しました。

今回の訓練は府中消防ボランティアが中心となり、都民指導要領の技能向上を図る目的で実施したもので、高校生2名を含めた合計10名が参加し、初期消火訓練や応急救護訓練における指導要領の統一事項を確認しました。

参加者からは「都民を指導するために自分達ボランティアはもっと訓練をしなければいけないと思う。もっと定期的に訓練がしたい。今回の自主訓練を通じて初めて知ったこともたくさんあった。普段行う機会が少ない包帯法の勉強ができてよかった。」等の感想をいただきました。

今後は、消防署主体で教養形式の訓練を実施するだけでなく、今回のようなボランティアが主体となった自主訓練の機会を設け、ボランティア同士の知識・技術や意見交換等、交流の機会となるような場所を提供し、都民指導能力のさらなる理解を深めながらボランティアのモチベーション向上につなげたいと思います。

